

コミュニティ・スクールだより Vol.1

発行者 松ヶ崎小中学校 学校運営協議会
 コミュニティ・スクールディレクター 北愛子
 地域コーディネーター 石井沙耶
 発行日 令和6年度6月10日

春から夏へと季節が変わりゆく今日このごろ、皆様におかれましてはますますご壮健のことと存じます。平素は学校での教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

5月30日(木)、令和6年度第1回 学校運営協議会を開催いたしました。

昨年度より、地域と学校が共に子どもたちを育むことを目指して、松ヶ崎地区が一体となって何が出来るのか【話し合う】時間を設けることに挑戦しています。昨年度は、「1年間を通して地域や学校の課題解決にかかる取組を1つでも実践する」ことを目指して、新しい取組を考え、実行に移すことができたグループもありました。

今年度新しく委員になられた方もいらっしゃるため、まずはCS（コミュニティ・スクール）ディレクターの北より、学校運営協議会の役割などについてお伝えしました。



学校運営協議会は、承認機関であることに加え、【熟議の場】でもあります。委員のみなさんが学校と地域のために考えることを考え、話し合いを重ねます。

今年度は、新しいことではなく「今すでにある活動をブラッシュアップする」ことを目標に据え、第1回目である今回は「地域学校協働活動(※)を通して、どんな効果を生み出したいか？どんな良い影響をもたらしたいか？」を、4グループに分かれて共有しました。

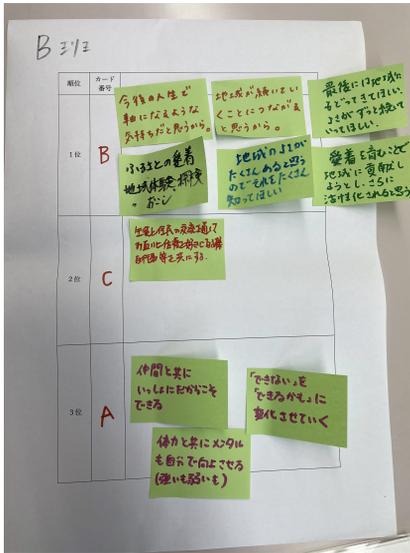


▼生み出したい効果は以下から選びました

- A 児童・生徒の資質能力の向上
- B 児童・生徒の地域への愛着を育みたい
- C 地域住民の生きがいやつながりの醸成
- D 地域住民の学校参画
- E 保護者への学校への愛着
- F 教職員の多忙化の解消
- G その他

※地域と学校が相互にパートナーとして連携、協働して行う活動のこと

▼このような用紙を使い、
グループで意見を共有しました



▼出た意見（一部抜粋）

A 児童・生徒の資質能力の向上

- ・地域の人を含めみんなで取り組むことで、できないと思っていたことを「できるかもしれない」と思えるようになったり、積極的に取り組めたりすると思うから。

B 児童・生徒の地域への愛着を形成

- ・愛着を育むことで地域に貢献しようとし、さらに活性化されると思うから。
- ・今後の人生で軸になるような気持ちだと思うから。

C 地域住民の生きがいやつながりの醸成

- ・地域同士のつながりによって、地域がもっと元気になるといいなと思うから。

D 地域住民の学校参画

- ・特別な機会（運動会や文化祭など）だけではなく、普段から集まったり学校へ来たりできる機会があるといいなと思うから。
- ・地域の人と児童生徒の交流が増えてほしいと思うから。

学校運営協議会は、年に4回開催されます。残り3回で、今回出たみなさんのご意見を深掘りしたり、具体的にどの活動をブラッシュアップしていくかなどについて話し合えればと考えています。

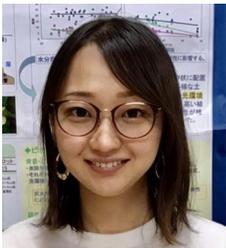
日ごとに暑さがつづりますが、健康第一でお健やかに過ごしてください。

コミュニティ・スクール（CS）ディレクター、地域コーディネーターのご紹介

～昨年度に引き続き、私たちが学校運営協議会の運営をサポートします！～

▼コミュニティ・スクールディレクター

北 愛子（きた あいこ） / 両津在住



一昨年、大学院の調査で松ヶ崎・岩首地区の皆さまにたいへんお世話になりました。とても親切にいただいたことから、何か地域の皆さまに恩返しをしたいと思うようになりました。昨年度、そのご縁でCSディレクターに着任。話し合いの場を設けることで、少しでも地域のお役にたてればと思っています。お酒が好きなので、飲み会などお誘いいただければ喜びます！

▼地域コーディネーター

石井 沙耶（いしい さや） / 多田在住



昨年4月より、地域コーディネーターと地域おこし協力隊を兼任しています。私もこの地域で暮らす一員として、地域・学校をより良く、楽しくしていくことに少しでも貢献できるよう頑張ります！よろしくお願いたします！